

A full-page background image showing a sunset over a calm ocean. The sun is a bright orange circle on the horizon, with its light reflecting on the water. The sky is filled with dark, silhouetted clouds, and the overall color palette is dominated by warm oranges, reds, and dark blues.

2022年度 就労型課題解決インターンプログラム 報告会

瀬川友希 山口柚実 廣瀬兼也 間宮悠真

AGENDA

活動報告

就労の様子

おやすみ

区内見学

成果物：「周遊促進プラン」

今回の課題

厚田区の概観

フェノロジーカレンダーとは？

なぜ「厚田」で

「フェノロジーカレンダー」？

作成の流れ

「あつたフェノロジーカレンダー」

作成してみて...

最後に...

活動報告

1. 就労体験編 2. 区内見学 3. 休日

就労

「あいろんど厚田」一純



- ・ 開店準備、盛付け、接客対応、食器洗浄等

海浜プール



- ・ 駐車場受付、温水シャワー案内、清掃、場内放送

就労

厚田キャンプ場 ジップライン



- ・ジップラインの受付、誘導

区内見学

東農園



野菜の収穫体験

おかずの駅 ほっ



採れたて野菜を使ったお食事処

区内見学

ありすカフェ



館内見学

EZO FIELD



EZO FIELDドリンク

区内見学

ふれあいきのこ村



・館内見学

飛ぶ鳥農場



・農場見学

区内見学

金大亭



石狩鍋



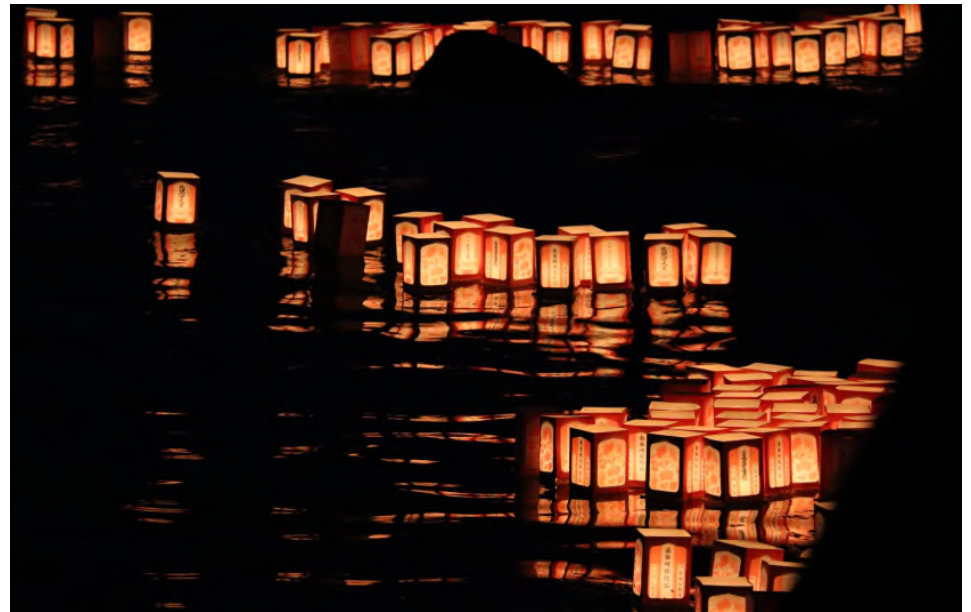
コース料理

休日

望来でブルーベリー狩り 🍷



灯籠流し



休日

Café Un Jour （石狩市内のカフェ）



石狩アグリケーション 報告会



休日

白銀の滝



道の駅るもい



成果物：「周遊促進プラン」

今回の課題

- 厚田の観光客入込数が道の駅の影響で激増
→市街地へ行かない、厚田区内の盛り上げにはなっていない
- 道の駅を目的とする観光客に、厚田区内を周遊してもらうためには??

厚田区の概観

- 季節による観光客数の格差が激しい
- 道の駅：旅行客の休憩所かつ地域の人々の目的地として機能
- 農作物や水産物と密接な暮らしをしている地域の人たち

フェノロジーカレンダーとは？

地域の自然と人の営みを表した生物季節暦のこと。

各々の地域の動植物、祭礼行事、食の旬などの1年間の移り変わりを一目でわかるようにしたもので、土地とその特色を理解することができる

フェノロジーカレンダーの目的と効果

対 訪問者

- 別の季節にも来たくなる
- その季節に目的のもの以外の見どころがあることを知ってもらう！

対 地域住民

- 他者からの聞き取りによる日常の「特別感」の自覚と醸成
- 地域資源を一覧にすることで地域への愛着形成

なぜ「厚田」で「フェノロジーカレンダー」？

対 訪問者

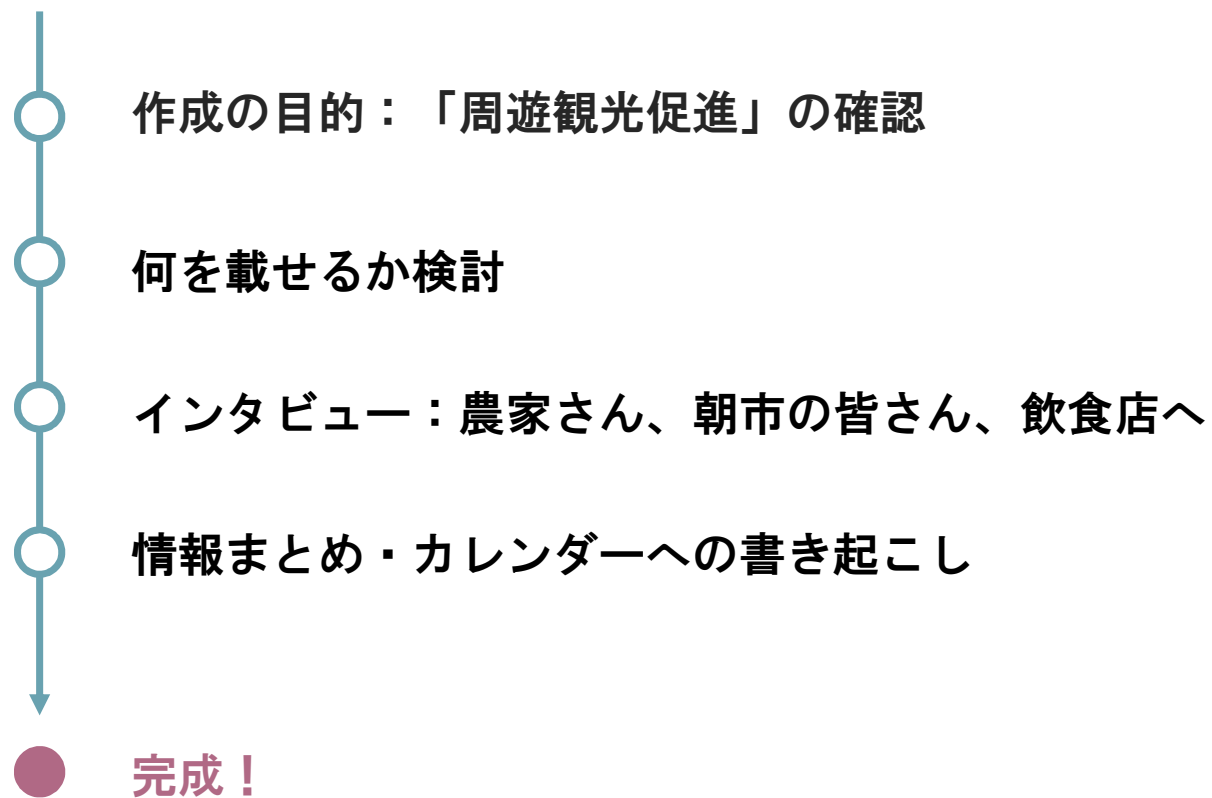
- ・ 夏に訪れる観光客に向けて、春や秋、そして厳しい冬の情報を知ってもらう

対 地域住民

- ・ 私たちの聞き取りを通じて、普段の生活が他者から見れば特別であることを実感してほしい

◎「道の駅」から厚田市街地へ飛び出したくなるようなカレンダーを作りたい

作成の流れ



インタビュー

朝市

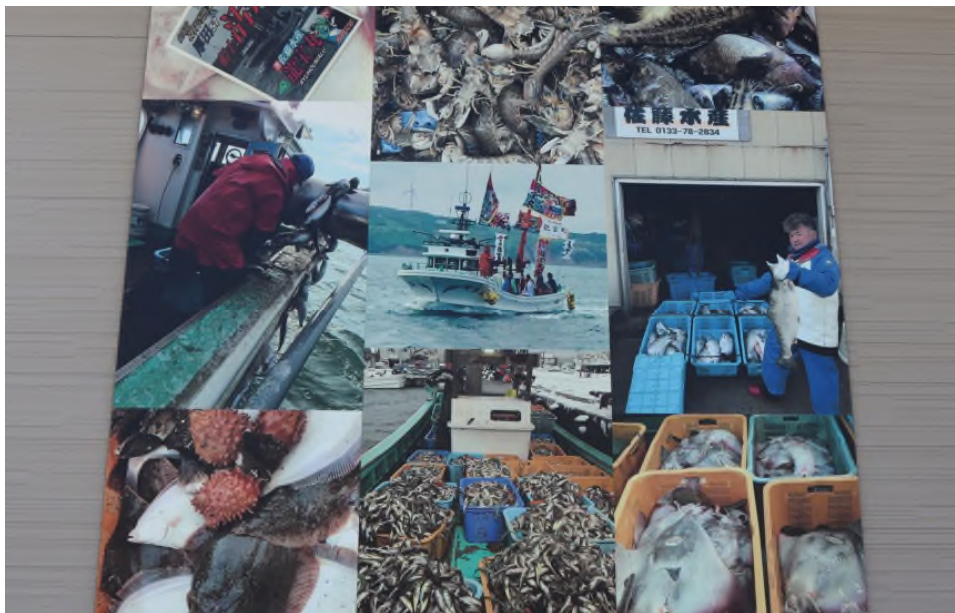


道の駅



インタビュー

佐藤水産



カントリーキッチン・アン



インタビュー

前浜食堂



お食事と民宿 八幡二



インタビュー

妹尾豆腐店



宮崎商店



「あつたフェノロジーカレンダー」



協力(写真): 佐藤水産、佐藤豆腐店、前浜食堂、カントリーキッチン・アン、お食事と民宿「八幡二」、飛ぶ鳥農場、道の駅「あいろんど厚田」
 協力(写真): 佐藤水産、佐藤豆腐店、前浜食堂、カントリーキッチン・アン、お食事と民宿「八幡二」、飛ぶ鳥農場、道の駅「あいろんど厚田」
 協力(写真): 佐藤水産、佐藤豆腐店、前浜食堂、カントリーキッチン・アン、お食事と民宿「八幡二」、飛ぶ鳥農場、道の駅「あいろんど厚田」



道の駅石狩「あいろんど厚田」

1階では厚田の特産品を買うことができ、2階には厚田産をふんだんに使ったピザやお寿司、ジェラードを休憩スペースでゆったり楽しめる。厚田の歴史や周辺観光スポットを知ることができるスペースも。3階バルコニーから見渡す日本海と夕日は絶景！



厚田漁港 朝市

毎朝とれたての魚介類が集まる朝市！お魚や貝はもちろん、各々の漁師さんが趣向を凝らした加工品が並ぶ。その時々美味しい水産物を、厚田の魚を知り尽くすレディたちが教えてくれる。当日の品揃えは道の駅でも知ることができるのでぜひ！



お食事と民宿「八幡二」

八幡二では、浜ラーメンや海鮮などの季節の魚介類を楽しめる料理だけでなく、ザンギ定食などの定番メニューも豊富で、お米は厚田産にこだわっている。広々とした和室での宿泊は、厚田の夜を楽しむのにぴったり！



前浜食堂

朝市の目の前にある前浜食堂では、タコのかき揚げ丼や、ヒラメ・豆イカの刺身が人気！開店期間は4月から10月で、旬のお魚を美味しく頂くことができる。冬場に仕込む厚田の魚とお米で作る「飯寿司」もお試しあれ！



カントリーキッチン・アン ちいさなうつわ ありすカフェ

創業20周年を迎えるカントリーキッチン・アンでは、厚田産の食材を使った料理が沢山！内装／器には店主のこだわりが詰まっており、後者には、厚田の土などの材料を使って作られた「ありすカフェ」の器を使用。自分の摂得よりも内装と食べ物の方でお客さんに楽しんでもらえるようにとのことで、ボリュームな量を提供しているそう。目もお腹も大満足！



厚田十字街

巨大なタコを揚げた漁師さんの看板と店先で回転する魚たちが目印の佐藤水産では、新鮮な水産物はもちろん、ホッキガキや豆イカなどの干物等の加工品をも販売。

創業120年、長く愛されるこの店は開店前から行列になることも。本場豆腐は地道SHOPあべや道の駅でも購入できる他、道の駅1Fの「南東旭一純」では厚揚げを使った蕎麦をいただける。

明治35年創業の宮崎商店の「厚田もなか」は毎日200個以上も売れる希少品。白こし前のハタハタと、黒位あんのシヨコの2種類を申し込んでいただきたい。



飛ぶ鳥農場

飛ぶ鳥農場では、魚貝のすりかすを餌に加え、臭みがない豊かな風味を感じられる「海の樹たご」を生産。加工品（プリン、シフォンケーキ等）も本農産物の道の駅で購入可能！

※一部道の駅 HPより画像をお借りしました

作成してみて...

◆工夫した点、感想

- ・「食」に特化したフェノロジーカレンダーを作成
 - 道の駅で知った人が気軽に体験できる「厚田らしさ」
- ・コラムには「こだわり」を記載
 - ストーリーを知ることが、訪問者の原動力になるのではないか？

◆課題

- ・地図の挿入・カレンダーとの対応
- ・お店の写真の工夫（顔写真等）
- ・厚田らしさ／推し（夕日、大球キャベツ、アキアジ等）の押し出し
- ・「その日の情報」を伝えるデータベースへのアクセスの提示

最後に

